

秩父別町人口ビジョン



平成27年10月

秩父別町

はじめに

本町では、これまで平成27年度を目標とする「第5次秩父別町総合計画」に基づき、「協働の力で築く、安全安心で活気に満ちたまちづくり」を目指して取り組んできました。

そのような中、2008年に始まった日本の人口減少は、日本経済発展の妨げになると問題視され、存続が困難になる自治体がでてくると発表されています。この人口減少問題を克服するためには、地方の創生と東京一極集中の是正が重要な課題となりました。

国は、これらの課題解決に向けて、昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、12月には「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、今後の「地方創生」の方向性を示しました。

本ビジョンは、国の示した方向性を尊重し、人口減少問題を克服し、自立的で持続的な活力あるまちを維持するための「秩父別町総合戦略」を策定することを目的に、本町の人口動態の現状を整理・分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すものであり、まち・ひと・しごと創生の実現に向けて効果的な施策を企画立案する上で重要な基礎となるものです。

目次

第Ⅰ章 秩父別町における人口減少の現状と将来推計

1. 人口の現状分析	1
(1) 総人口の推移	1
(2) 年齢3区分別人口の推移	1
(3) 人口ピラミッド(1980年と2010年の比較)	2
(4) 出生・死亡・転入・転出数の推移	3
(5) 自然増減・社会増減	4
(6) 年齢階級別人口移動の状況	5
(7) 性別・年齢階級別人口の動向	6
(8) 地域別の人口移動の状況	7
(9) 市町村別人口移動状況	8
(10) 合計特殊出生率の推移	8
(11) 男女別産業人口の状況	9
(12) 勤務先状況	9
(13) 事業所数・従業者数の推移	10
2. 将来人口推計	11
(1) 総人口の推計	11
(2) 年齢3区分別人口の推計	11
(3) 近隣市町総人口推計	12
(4) 自然増減・社会増減の影響度	13
(5) 将来人口推計における町独自推計	14
3. 人口の変化が将来に与える影響	15

第Ⅱ章 人口の将来展望

1. 結婚・出産・子育てに関する意識や希望等	17
(1) 若者の結婚に関する意識	17
(2) 独身理由	17
(3) 結婚の障害	18
(4) 若者の理想子ども数	19
(5) 第1子の壁、第3子の壁	20
(6) 未婚率	20
(7) 当町の婚姻数・出生数	21
(8) 町民の子育てに対する希望	22
2. 町民の居住希望状況	22
(1) 住み心地	22
(2) 移住定住の意向	22
(3) 移住理由	23
3. 目指すべき将来の方向	25
(1) 現状と課題の整理	25
(2) 将来人口推計の分析	25
(3) 目指すべき将来の方向	25
4. ちっぷべつの将来展望	26
(1) 将来展望 総人口	27
(2) 将来展望 年齢3区分別人口	29